

企業情報

TAT株式会社
業種：医療・介護業
従業員規模：51～100人

課題分類

業務プロセスの効率化
商品・サービスの質向上

DX実践の目的

コミュニケーション

体力測定 of 計測・記録・入力の自動化により業務負担軽減

課題内容

- デイサービスを5施設運営しており、約100人の利用者がいる。定期的に利用者の体力測定を行う必要があるが、手作業で計測していたため、手間と時間を要していた。
- 施設ごとの計測方法の違いや、紙の計測記録の転記入力に係る残業発生などの課題があった。
- 計測記録は、運動機能向上加算の報告のため、介護保険事業者へ提出が必要であり、また、ケアプラン作成のため、ケアマネージャーへも提出する必要があったが、紙出力して保存していたため、保存スペースに限界があった。

実施概要

- 非接触センサーで身体の姿勢、動作、関節可動域などを3次元データとして計測・記録する計測プラットフォームを導入した。
- 統一性と正確性のあるデータを記録できるようにした。
- 報告用と施設保管用の記録をシステムで一元管理した。

効果

- 計測時間に要する時間を50%削減できた。
- 左右のバランスなど詳細なデータが検出できるようになり、利用者自身にも分かりやすく、歩行時にどのような点に注意すべきかなど、訓練に活かせるようになった。以前の数値と比較して、足腰の弱ってきた箇所の機能訓練を重点的に行うなど、ケアプランにも活用できるようになった。
- 計測後の転記作業が不要になり、残業がなくなり、紙の消費量も削減した。



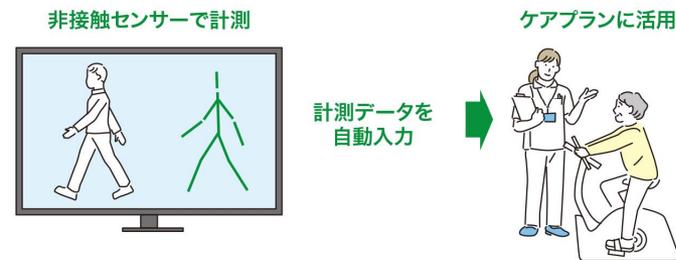
Point

- ・体力測定 of 計測・記録・入力をデジタル化することで、紙からの転記作業がなくなり、残業時間を解消。さらに紙の消費量を削減
- ・詳細なデータをケアプランに活用することで、サービス向上を実現

【導入前】デイサービス利用者約100人の体力測定をアナログで実施計測、記録、入りに多くの手間と時間を要していた



【導入後】動作計測プラットフォームと計測器を導入計測と同時に記録が保存でき、正確なデータを記録



業務効率化

残業時間短縮

補助金活用

—

ITツール

【使用ツール】鑑AKIRA <https://www.mmv-akira.jp/>
【取り扱い企業】株式会社システムフレンド <https://www.systemfriend.co.jp/>
【ツール概要】身体の状態を非接触センサーで捉え、記録する動作計測プラットフォーム